

## 双葉通信【第 232 回】（人生は旅人No.22）“ふくしまに恋をして 福島人に”

2024 年 12 月 20 日 上田 勉

### 行く年 2024 年を振り返る

2024 年、皆さんにとってはどのような年だったでしょうか？

世界では、ロシアのウクライナ侵略、イスラエルのガザ侵略など、戦争の年になりました。また、先進国では政権交代がありました。アメリカではトランプが大統領選挙に勝って混迷の度を深めています。イギリス・フランスでも政権が変わりました。

日本でも、10 月 27 日の総選挙で、自民党・公明党が過半数を割って、少数与党になりました。「しんぶん赤旗」が自民党の金権腐敗政治をスクープしましたが、日本共産党は議席を減らしました。一方、日本原子力爆被爆者団体協議会（被団協）がノーベル平和賞を受賞したことは、平和を願う世界中の市民には、大きな励ましとなりました。

1 月 1 日には能登半島地震がありました。そして、9 月には水害で再び大きな被害がでました。電気も水道もない避難所、これが世界第 4 位の経済大国の実情なのです。

原発では、東北電力女川原発 2 号機（宮城県女川町、石巻市）が 10 月 29 日、再稼働しました。また、中国電力島根原発 2 号機（松江市）が 12 月 7 日に再稼働しました。一方、原子力規制委員会は 11 月 13 日、日本原子力発電敦賀原発 2 号機（福井県）が新規規制基準に適合しないとする審査書を決定し、再稼働に向けた原電の申請を正式に不許可にしました。初めて再稼働が不許可になりました。

私事では、3 月で東日本大震災・原子力災害伝承館の非常勤職員を退職しました。75 歳の現在は浪人中で、年金や貯金を切り崩して生活しています。

また、放送大学の学部の卒業論文『福島第一原発事故による病院における避難状況と課題について—双葉郡と南相馬市を例として—』を書くことができました。原発事故での病院避難では、バスなどでの移送や受け入れ先の病院が決まらなかったことなどによって、重篤患者が亡くなりました。病院の元院長先生など 7 人の医療従事者の方達に聞き取り調査をすることができました。

#### 【読者が選ぶ福島県内十大ニュース 1～10 位】 （福島民報 2024/12/12 11:05）

(1)	西田敏行さん死去	1 1 7 5
(2)	イトーヨーカドーが県内撤退（福島市・郡山市）	8 9 2
(3)	原発デブリ初回収	8 4 7
(4)	衆院選選挙区は自民 1 人、立民 3 人当選	7 6 5
(5)	パリパラリンピックでメダルラッシュ	7 2 3
(6)	石川町長（当時）を官製談合事件で逮捕	6 4 8
(7)	パリ五輪で県勢活躍	6 2 2
(8)	県産新酒 1 8 銘柄「金」	5 9 0
(9)	消滅可能性、県内 33 市町村	4 0 3
(10)	賃上げ、過去最高	3 6 1（※右の数字は票数）



【白鳥の湖（上繁岡大堤（おおづつみ）（檜葉町））】（2024年12月22日撮影）



【餅つき大会のお餅と雑煮（上井出集会所（檜葉町））】（2024年12月22日撮影）

◇今年も大変お世話になりました。良い新年をお迎えください。  
◇年賀状は省略させていただきます。「双葉通信」新年号でお目にかかりましょう。